

記念物 史跡／市指定

おおべっとうしんでんおちゃやしきあと

大別当新田御茶屋屋敷跡 【G-8】

元禄11年(1698)に大別当新田を築造した谷村貞之が、新田を臨む地に屋敷を構えて藩主の巡覧に備えたことが始まりである。建物は残っていないが、石垣、石段、井戸や庭などが残っている。なお平戸市の松浦史料博物館には屋敷の図面が残っている。

住 佐世保市小佐々町黒石505-5

TEL 0956-24-1111

P なし

交 西肥バス 小島入口バス停

案 なし

休 ー

